

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月7日

団体名 りぶら日本語サロン代表者 宇野悦次構成員 24 人（※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

・日本語を母語としない人のための日本語学習を行うことにより、快適な生活環境の実現と互いの文化の相互理解と共有化による国際交流の促進に寄与する。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受ける のは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
令和5年4月 4日～令和6 年3月28日 毎週日曜日及 び木曜日 <u>（日本語授業）</u>	LICC 研修室 及び会議室	岡崎市及びそ の近隣に在住 する日本語を 母語としない 人（外国人）	延総数 1501人 1講座平均 日曜24人 木曜7人	延総数 924人 1講座平均 日曜13人 木曜6人	日本語を母語としな い人に対する日本語 学習の支援 （日本語授業） <u>総講座数</u> 日曜48回 木曜48回	生徒の日本語レベルは 着実に上がっており、 高いレベルにチャレン ジできた。また日本語 能力試験にも多数合格 した。

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

・在住する外国人が少しでも日本語及び日本の生活習慣を理解し、相互に信頼関係を醸成することは、多文化共生社会を実現するうえで極めて重要なことであると考えます。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。